



2月7日（水）	展示準備日	9:30 - 12:00
2月7日（水）	学生展示日	13:00 - 16:30
2月9日（金）	企業展示日	12:00 - 17:00（完全撤収）

企業の方の都合により時間が変更される場合があります。

+E 展とは 世の中にあったら（+）良い（E）コト展

ECC コンピュータ専門学校 IT カレッジの作品展示会。世の中にあったらもっと良くなるをコンセプトに、各授業や自主制作した作品を、先輩・後輩や企業の方々に見ていただく年2回ある展示イベントです。自身の成果を企業の方へ存分に PR できる機会としてください。

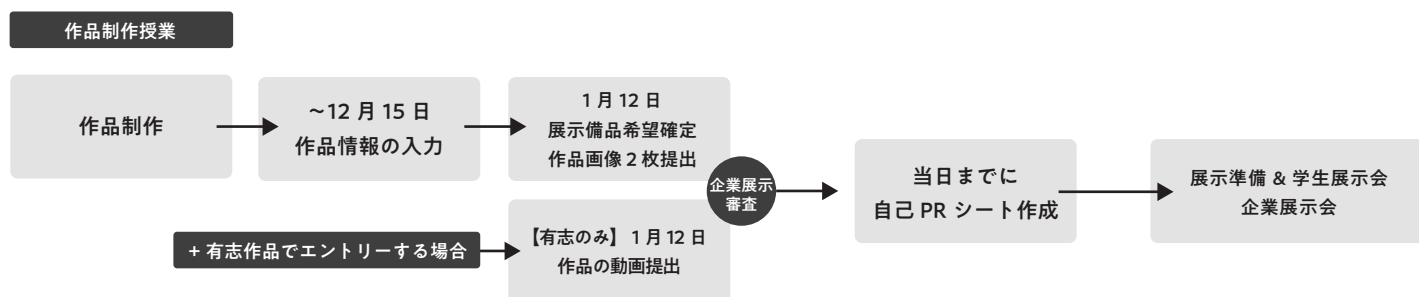
+E 展の流れ

学生展示会～企業展示会～ECC EXPO 最終選考へと、展示作品が絞られていきます。最も評価の高い作品 10-15 点が ECC EXPOIT・Web ソリューション部門の最終選考へと決まりますので個人・チーム作品に関わらず最終選考まで残れるように作品作りを頑張ってください。



展示日までのスケジュール

展示会当日までのスケジュールです。事前に提出が必要なものなどを確認してください。



有志での作品エントリーについては企業展示枠審査のため、作品動画の提出が別途必要です。制作途中でも構いませんので、作品の現状が分かるものを合わせて提出してください。

展示に対して必要な準備

- ③ 制作者・作品の情報・備品の申請
- ④ 自己 PR シート・名刺
- ⑤ 展示ブース設営のための物品（デバイス・資料・作品のあしらい）

それぞれの項目には期限がありますので、確認して準備してください。不明点は各担当の先生へ伺ってください。

1 準備物の各項目について

展示ブースの作成やパンフレットに掲載する情報として使用しますので、作品情報や、制作者情報を準備してください。

項目	〆切：授業ベースの作品の場合	〆切：有志作品の場合
【全員】作品の制作・提出	各授業最終週まで	2月5日
【全員】作品の情報の入力（エントリー）	12月15日	12月15日
【全員】制作者の情報 の入力	12月15日	12月15日
【全員】作品動画の提出	不要：授業プレゼンを撮影	1月12日
【企業展示】自己PRシートの作成・印刷	2月7日までに各自印刷準備	
【企業展示】作品画像の提出（2枚）	1月12日まで	
【全員】備品希望アンケート（作品情報入力時）	1月26日まで	

質問や相談などは、授業担当の先生へご確認ください。

2 授業外で制作した有志作品の展示について

学年別・学科またぎ・個人など、授業以外の成果を展示したい方へ

授業以外の自主学習での作品制作を展示したい場合は、有志でのエントリー（個人／チーム）をしてください。

その際、制作した作品が展示出来るかどうかの確認を挟むため、授業終了後にプレゼンテーションがあります。

詳しくは、下記スケジュールを確認してください。

1. 後期 まずは、作品を作りましょう

1月末までを目処

2. 12月15日 有志作品のエントリーを行ってください

3. 1月12日 有志作品紹介動画の提出（5分程度）

- 現時点での出来を作品の紹介動画として提出してください

URLなどでデータが確認できるものがあれば、合わせて提出可能です。作品のクオリティ・完成度の期待値を元に、教員が審査を行います。審査が通れば、残った時間で作品のブラッシュアップや、展示に必要な資料の作成を行ってください。

審査
OK

- 【展示OK】展示備品の確定（1月19日を予定）

- 【展示OK】自己PRシートの作成・準備 ※事前に作成しておくとう急がなく済みます

4. 展示会前日 展示に必要な資料や制作物・作品のブラッシュアップ

5. 展示当日 展示準備を行い、当日有志展示枠での展示

3 【全員】制作者・作品の情報入力について

URL

12月15日〆切 展示情報・制作者情報の入力をしてください

別途 URL を案内

● 作品毎に作品番号を振りますので、作品1つにつき1アンケートで入力をしてください。

入力時の注意点

展示パンフレット・自己 PR シート・作品説明ボードなど、展示の際に特に見られる部分です。下記項目は様々な所で使用しますので、初めて見る人が分かる様に気をつけながら入力してください。

！ キャッチコピーについて（20～28文字）

この作品は何か。作品を使う・見ることで、利用者は何が出来ようになるか。気持ちがどう変わるか。便利になるかなどを20～28文字にまとめてください。

！ リードについて（60～72文字）

キャッチコピーを補足する説明文を入力してください。具体的に何をするのか、気持ちを変えるため・便利にするための工夫は何かなどを60～72文字程度の文章でまとめてください。

！ 作品説明文について（200文字前後）

パンフレットは企業の方が手に持って見ていただくものになります。作品の説明は、見学する方が見に行きたいと思って貰える説明文であるべきです。キャッチコピー・リードでは書けなかった部分などの補足をしたり、作品制作時に工夫した点や、見て欲しい点などを200文字程度の文書でまとめてください。

【全員】展示備品の希望アンケート

URL

1月26日〆切 展示備品の希望アンケート

別途 URL を案内

入力時の注意点

※ 学校で追加で用意できる備品については数に限りがあります。必ず貸出できるわけではありません。

数が足りない場合、優先度の高いものや、代替案の連絡などは代表者へ連絡（Teams）しますのでご理解ください。

※ 貸出物品が必要と判断できないものは貸出できません。

※ 貸出物品だけでなく、全ての物品は大切に扱い、傷・破損など無いうに最大限配慮してください。

破損した場合は、状況により実費で請求いたします。

※ 不適切な扱いと判断した場合、今後全ての貸出を禁じます。

※ その他、こんなものは貸してもらえないか？ こんな展示は可能か？など、展示会を良くする方向性であれば、どんどん相談してください。

4 名刺・自己 PR シート（各自で印刷 20 枚印刷で 40 枚を目安）

内定者を除く全員

企業の方にお持ち帰り頂く作品や自身を覚えて貰う自己 PR シート（要印刷）

作品に携わったメンバー全員それぞれに、作品と自身の情報を PR するシートを準備ください。見学に来られた方へお渡しし、作品や自身を PR する内容を入れましょう。

自身のプロフィール欄

- ・自身と分かる写真またはイラスト
- ・学科・コース・学年
- ・何年卒
- ・名前
- 留学生はカタカナもいれる
- ・自身の PR 文書

【自由欄】作品の PR ポイントを文字や写真で用意

作品担当（チーム制作の場合必須）

- ・制作で担当した箇所

企業展示時、シートの枯渇には注意してください。詳しくは別紙、自己 PR シート例を確認。

推奨

企業の方へ渡す名刺

自身の名刺も企業の方へ渡せる様に準備しておくとともにベターです。名刺に載せる情報にも PR できる要素を入れておくと、企業の方へ名前や顔などを覚えて貰いやすくなります。



過去の名刺イメージ

あると良い名刺の情報

- 【必須】 名前
- 【必須】 学校名・学科名・コース名・何年卒か
- 【必須】 志望職種
- 【必須】 電話番号・メールアドレスなどの連絡先
- 【他】 ポートフォリオや GitHub などの URL 情報
- 【他】 自身のスキルや、学習したいこと・得意なことなど
- 【他】 顔が分かる写真やイラストなど
- 【他】 SNS・情報発信をしているアカウントなど

普段の学校生活などの中でのインプット・アウトプット行為は面接などでは分かりづらい素の部分ですので、それが見えると好印象に繋がります。

そういったプラスに繋がる情報は名刺に入れて覚えて貰いましょう。

5 展示ブース設営のための物品について

展示する作品だけでなく、ブース全体で世界感を作りましょう。



○ Good 作品を見たい！気にさせる

- ・作品が遠くから見ても賑やかなことが分かる
- ・展示をサポートする物を配置し、世界感が増す
- ・ボリューム感



× Bad 作品が見たいとなりづらい

- ・作品が遠くから見ても期待感が薄くなる
- ・何の作品なのかが分からない・分かりづらい
- ・ボリュームが無く、見たい気にならない

詳しくは別紙、展示ブース設営詳細資料を確認してください。

展示ブースのセルフチェック

- 1 展示作品が遠くから見ても見たい気にさせるボリューム感やワクワク感が出ているか
- 2 説明に使う資料が初めて見る第三者が理解できる資料になっているか
- 3 沢山の情報量（文書量や枚数の多い資料）で見る気が失せていないか
- 4 展示ブース全体が、作品をイメージできる（例：動画や物品など）ものになっているか

-
- 1 説明する時に、手短（1-3分）に説明できる資料や準備をしているか
 - 2 自己PRシートや名刺など、自身の事を覚えて貰う・連絡できるツールは準備できているか
 - 3 アドバイスやコメントをメモとして記録しておけるか